

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成26年2月27日(2014.2.27)

【公開番号】特開2011-186449(P2011-186449A)

【公開日】平成23年9月22日(2011.9.22)

【年通号数】公開・登録公報2011-038

【出願番号】特願2011-24942(P2011-24942)

【国際特許分類】

G 09 G 3/36 (2006.01)

G 09 G 3/20 (2006.01)

G 02 F 1/133 (2006.01)

【F I】

G 09 G	3/36	
G 09 G	3/20	6 6 0 U
G 09 G	3/20	6 1 1 A
G 09 G	3/20	6 1 2 U
G 09 G	3/20	6 5 0 J
G 09 G	3/20	6 3 1 V
G 09 G	3/20	6 2 4 B
G 02 F	1/133	5 5 0
G 02 F	1/133	5 0 5
G 02 F	1/133	5 7 5

【手続補正書】

【提出日】平成26年1月15日(2014.1.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

駆動回路によって制御される表示部と、

前記駆動回路を制御するためのタイミングコントローラと、を有し、

前記タイミングコントローラには、静止画を表示するための画像信号が供給されており

、  
前記タイミングコントローラにより、前記画像信号の階調数が小さいほど、前記表示部において前記画像信号に応じた画像を表示する際のリフレッシュレートを小さくし、

前記タイミングコントローラは、前記画像信号の階調数を判定するための分析部と、

前記分析部からの信号を元にリフレッシュレートを記憶したルックアップテーブル部と

、  
前記ルックアップテーブル部により制御されるパネルコントローラと、  
を有することを特徴とする液晶表示装置。

【請求項2】

駆動回路によって制御される表示部と、

前記駆動回路を制御するためのタイミングコントローラと、を有し、

前記タイミングコントローラにより、前記表示部で静止画を表示するための第1の階調数の第1の画像信号に応じた画像を表示する際のリフレッシュレートよりも、前記第1の階調数より小さい第2の階調数の第2の画像信号に応じた画像を表示する際のリフレッシ

ュレートを小さくし、

前記タイミングコントローラは、前記画像信号の階調数を判定するための分析部と、前記分析部からの信号を元にリフレッシュレートを記憶したルックアップテーブル部と、

前記ルックアップテーブル部により制御されるパネルコントローラと、  
を有することを特徴とする液晶表示装置。

**【請求項3】**

請求項1または2において、

前記分析部は、前記画像信号のピット毎に設けられたカウンタ回路と、  
前記カウンタ回路でのカウント値を元に階調値を判定する判定部と、  
を有することを特徴とする液晶表示装置。

**【請求項4】**

請求項1乃至請求項3のいずれか一において、

前記表示部の各画素は、画像信号の書き込みを制御するためのトランジスタを有し、  
前記トランジスタの半導体層は酸化物半導体であることを特徴とする液晶表示装置。

**【請求項5】**

請求項1乃至請求項4のいずれか一に記載の液晶表示装置を備えた電子機器。